

# ほゆう

会報 165号

平成 20 年(2008) 3 月例会時発行  
〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620



## 平成 20 年度 定期総会 を開催



さる 2 月 23 日 (土) 我孫子市民プラザのホールにおいて、平成 20 年度北総歩こう会定期総会が開催されました。暖かな晴天に恵まれて会員多数のご出席を頂き、10:30 から 12:00 まで活発な意見交換がなされて、提出議案は全て採択されました。今年は役員改選年では御座いませませんが、健康上または家庭の事情で 4 名の役員の方が退任されました。長い間、ご活躍頂きありがとうございます。また、新しく役員仲間に加藤謙治氏のご承認を頂きました。

総会后、会場で食事を済ませ、午後から我孫子ふれあい広場に集合して、総会ウォークに出発いたしました。



真剣に討議する総会会場の皆さん



平成 20 年 2 月 23 日 月例会

## 総会ウォークを担当して

コースリーダー 市川 操

このコースを初めて 3 人で歩いたのは 10 月末、コスモスがきれいに咲いていたし、櫻が日毎に色鮮やかさを増す、そんな時期でした。総会後の午後のウォークということもあり距離は 10km と決めていた。我孫子が総会会場なのでゴールも我孫子にしようかと、それなら手賀沼に戻るかと考えた。10km というのは意外と難しかった。国道 6 号線や、船取線をどうするか、更にトイレでは大変ご迷惑をかけたと思う。地図を眺めておおよその見当はつくが、時間があると幾らでも手直しがしたくなるから不思議なものだ。



中村さん、小原さんからいろいろアドバイスを受け線を引き直してあんな結果に落ち着きました。ただ天候の急変には驚きました。4 時の終了時くらいまでは何とかもつと思っていたが、とんだ誤算で、「水の館」に急遽避難してあんな結末になり、「御免なさい」という外ありません。特に遠来のお客さんには、手賀沼の良さも目に留まらなかったのでは残念ですが、天候のなせる業でお許しください。

慣れない総会の運営、そしてウォークでは天候に攪乱されストレスの溜まった一日であつたらうと思いますが、皆さんご協力ありがとうございました。

(コース担当: 小原とよ子・中村和子)

← 鶯神社を出発する参加者の皆さん



平成 20 年 2 月 6 日 平日ウオーク

## 『街角再発見』文京における

## 文人の足跡と建物探訪を担当して

コースリーダー 堀口 武

1月23日・2月3日に続いて、2月6日も雪に見舞われた。1月23日、2月3日とJWAでウオークの手伝いをして来た私にとって、『二度ある事は三度ある』という心配をしていた事が現実となった。

当日は雪と寒さにもかかわらず、参加者が115名と多くの方々に参加して頂き、感謝の一語に尽きる。本郷から田端の文士村へは、多くの文人が足跡を残しており、見所も沢山ある。ただ、本郷に入ると道がわからなくなり、迷う可能性が充分あり、コース作成者としては、迷わぬ為の工夫が必要となった。その為、地図の裏面に本郷の拡大図や見所の一口コメントを加えた。更に見所毎に、説明をして参加者が良く理解出来る様にした。今回、文人だけの足跡を追って行く文学散歩だけでは勿体ないと思い、国の登録有形文化財や神田明神・湯島天満宮・麟祥院・根津神社などの名所や古い建造物、東大前の古い書店の建物などを数多く見て貰った。

根津神社の手前では、昔、根津に遊郭があった事を示す説明板があるが、これ等を説明すると多くの方が予想外の事として興味を持って頂いたようだ。

最後に田端の文士村を代表する作家である芥川龍之介の没後80年を記念して、田端文士村記念館で特別展を開催しているので、記念館をゴールとし多くの方に見て貰った。

都内は、私達が知らない名所・見所がいっぱいあり、今後も参加者に喜ばれるコース作りを心がけたい。

(コース担当:石原洋二・高桑三郎)



小雪舞う大龍寺を参拝する

平日ウオーク 10 回完歩者氏名

平ズノ、冷ノ、和やかノ

日

★平日ウオーク 10 回完歩者氏名 2/9 (水) の平日ウオークでの 10 回完歩者は 3 名で、昼食会場の根津神社境内で表彰されました。平沢信三さん・今井誠一さん・橋本忠男さんです。



## ふぁみりーウオーク

この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。「ふぁみりーウオーク」の集合時間は毎回 **9:00** です。遅刻しませんように。ゴール解散は **12:00** までを目途にしております。参加費(100 円)、

☆ 4月19日(土) 谷津田と手賀沼 約8km (担当:菊池 靖)  
集合: JR 常磐線天王台駅北口 解散: 同じ天王台駅

☆ 5月17日(土) 緑の水辺公園から花野井神社へ 約8km (担当:中山祐子)  
集合: TX 線柏たなか駅 解散: TX 線柏の葉キャンパス駅



# 例会の案内板



## ☆ 4月例会 桜・マンモス・松虫ウォーク 12km (リーダー 筒井 寿一)

日時/4月6日(日) 9:53 団体歩行 集合/北総線 印旛日本医大駅前

参加費/CWA 会員無料・県外歩会員&一般参加 300 円 解散/14:30 頃 松虫姫公園

コース/日医大駅~徳性院~双子公園(昼食・w c)~印旛捷水路~板石塔婆堂~吉高の大桜~松虫寺~松虫姫公園(日医大駅)

○ みどころ/北総自慢の自然とロマンと癒しのコース。吉高の大桜・マンモス・松虫姫伝説を訪ね春の一日のんびりと。ご家族でどうぞ。当日、北総線新鎌ヶ谷駅改札にて役員により回数券往復¥910 で手配、お安くなります。お早目にどうぞ 9:30 まで(9:35 発に乗車)

## ☆ JWA行事 第5回我孫子・大正浪漫ウォーク

国際市民スポーツ連盟認定大会・健康日本 21 推進大会・道 500 選千葉県①認定

主催/日本ウォーキング協会・千葉県ウォーキング協会

主管/北総歩こう会

日時/4月29日(祝) 集合・解散地/手賀沼公園(JR常磐線我孫子駅南口徒歩10分)案内あり

参加費/事前申込:800円・当日申込:1,000円(高校生以下は事前・当日関係なく無料)

出発式/26kmコース(自由歩行):受付開始8:20より 出発式9:00 スタート9:20

15kmコース(自由歩行):受付開始9:00より 出発式9:40 スタート10:00

7kmコース(団体歩行):受付開始9:00より 出発式9:40 スタート10:00

ゴール/全コース15:00までをお願いします



## ☆ 5月平日ウォーク 野田市を歩く 14km (リーダー 高桑 三郎)

日時/5月14日(水) 9:00 団体歩行 平日パスポート押印あり

集合/東武野田線梅郷駅 解散/15:00 頃 川間トンボ公園(野田線川間駅まで案内あり)

参加費/会員100円・県内歩会々員200円・他県協会々員&一般参加300円

コース/梅郷駅~とんとんみずき橋~御用蔵~櫻のホール(w c)~清水公園(昼食・w c)~岩名古墳~江戸川堤~川間トンボ公園~川間駅

○ みどころ/むらさきの里を歩こう。深呼吸をすると醤油醸造の良い香りを感じるであろう。江戸川の土手を歩き、天皇家の醤油醸造蔵を見て、お昼は清水公園のさつきの花がいっぱいの中でどうぞ。



## ☆ 5月例会 都電荒川線を歩く 17km (リーダー 石原 洋二)

日時/5月25日(日) 9:00 団体歩行 集合/JR常磐線南千住駅下車2分 ドナウ広場

参加費/CWA 会員無料・県外歩会員&一般参加 300 円

解散/15:00 頃 甘泉園公園(都電・面影橋停留所)

コース/都電・荒川線の沿線を旧王電時代の名残りを探しながら全長12.2kmを歩く。途中、荒川自然公園・荒川遊園・雑司ヶ谷墓地・鬼子母神などにも立寄り。昼食は、飛鳥山公園の予定。

○ みどころ/荒川線の沿線(三ノ輪~荒川車庫前)は、バラの花でいっぱい。車庫前の「おもいで広場」には、5500形の「PCCカー」と旧7500形の「学園号」が保存されています。なお、お帰りは荒川線に乗って歩いた道を振り返りながらJR大塚駅・王子駅へどうぞ。(このコースは、前年実施しましたが雨で参加者が少なかつたため、再度実施するものです。)



# ほゆうのひろば



## 世界マスターズレガッタ日本代表帰国報告

緊張感を伴う道楽旅行を終えました。主目的の世界マスターズレガッタは9月8日クロアチア首都ザグレブ近郷ヤルーン湖で開催されました。私は男子エイト 75 歳クルー種目の一員として漕ぎ、1000mを3位入賞と言う結果でした。出漕クルーが少ない為に予選は無く、8クルーでのタイムレースで順位を競いましたが、優勝したのは地元クロアチアを主体とした国際クラブで、2位はUSAでした。USAがラストで追い上げ首位争いは1秒を切るデッドヒートだったそうです。

私としては半世紀の空白を経ての漕艇選手ですから密かに心配していましたが、クルー8人日本初の75歳以上エイト種目に参加出来た事だけで満足しております。来年以降はともかく、ボート界に一つ種を蒔いた事に意義を感じます。今年でFISA(国際スポーツ連盟)主催34回目となるマスターズレガッタは、8種目のボートそれぞれに男子、女子、混合、合計24種目を9年代別グループで競うわけですから、3日間3分おきにスタートという賑やかで楽しい大会でした。親子、兄弟、家族単位などのクルーも交わり2800人が出漕、漕手座席数8千(一人で複数種目、予選決勝と2度以上漕ぐ)にのぼる大きな大会でした。優勝を競うハイレベルなクルーも素晴らしいと思いますが、順位と関係無く楽しんでる参加選手などの様子も微笑ましく、改めて本来スポーツとは楽しい汗を流してリフレッシュする事である事を思い知らされました。

ところで、クロアチアは1991年に独立宣言以来6年の戦争で勝ち取った新興国であり、EU加盟も承認され、観光立国として更なる経済発展を目指しているところです。接した人達の親切もさる事ながら、多様な観光資源に圧倒されてしまいました。1年で5ヶ月海水浴が楽しめるアドリア海屈指のリゾート地があるかと思えば、冬は-30℃以下になる北国風景は北海道の原野そっくりです。高度差150mの渓谷に広がる6つの清湖、そこに注ぐ無数の大滝と緑濃き山並み、そしてベネチアと並び称された旧都市国家ドブロヴニクはアドリア海に面した防禦壁に囲まれて、ゴシック建築のカテドラルを中心とした赤屋根の家屋と輝く石畳の町です。九州と四国を合わせた程度の面積にヨーロッパそのものが凝縮されたような文化遺産や自然遺産がちりばめられ、観光客を魅了しています。

海外旅行には結構機会があつて出掛けますが、本気でもう一度行ってみたいと思って帰国したのは今回が初めてです。ただ日本からは定期直行便はまだ無く、イタリア、フランス、ドイツ等を経由せねばならず、今回はフランクフルト経由でした。乗り継ぎ待ち合せ時間を含めると16時間かかるのが難点です。ただ、今年9月にチャーター直行便が認可され、成田~ザグレブ・成田~ドブロヴニクそれぞれ往復1便が運行されました。定期直行便実現も近いことでしょう。



半年間と長い事ご無沙汰致しましたが、以上の報告を以って一区切りとし、元のペースに戻ってウォーキングを楽しみ、ほんの少しは地域

社会に馴染む生活を心掛けます。よろしくお願ひ申し上げます。(平成19年7月号のほゆうに出発前の報告を掲載させて頂き、今回はその帰国報告を頂きました。 H19.10.14 歩遊人受付)

【編集後記】 新年度が正式にスタートした。陽春と共に、4月は「第5回大正浪漫ウォーク」、6月の北総歩会創立15周年記念行事と慌ただしい日々が予想される。役員一同、頑張っていこう。一步遊人—  
編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43 Tel・Fax 04-7154-0170